

テーマ：施設紹介

医療法人社団 永生会 南多摩病院

～当院の特徴とリハビリテーション科の紹介～

医療法人社団 永生会 南多摩病院 リハビリテーション科
理学療法士 伊計茉倫・小黒春香

当院は、年間4500台以上の救急車を受け入れる、病床数170床（一般床150床、地域包括ケア病床20床）の2次救急指定病院です。診療科目は、総合内科、循環器内科、消化器科、呼吸内科、脳神経内科、膠原病内科、糖尿病内科、整形外科、外科、血液外科、眼科、泌尿器科、婦人科、小児科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、訪問診療科、その他（人間ドック、健康診断、人口透析センター37台）と幅広く、質の高い医療・看護・介護・リハビリ等、優しいヘルスケアサービスを提供しております。

また、基本理念として、医療・介護を通じた街づくり・人づくり・思い出づくりを掲げ、断らない、治し、支える医療・看護・介護・リハビリを提供しております。

リハビリテーション科においても、断らない救急を支える為に、早期介入、早期離床、早期退院を図るべく日々取り組んでおります。その為、平均在院日数が11.5日と短期間となっており、早期退院の実現に尽力しております。

リハビリテーション科に在籍するセラピストは、理学療法士23名、作業療法士10名、言語聴覚士6名、総勢39名であり、3科で協力し合い、患者様に寄り添いつつ入院生活を支援しております。またセラピストの平均経験年数は6.9年であり、若手からベテランまで幅広い経験年数のセラピストが在籍し、様々な患者様の状態に対応したリハビリテーションに取り組んでおります。

今後も、地域の住民の方々に良質かつ安全な医療の提供を通し、健全経営の維持に努め、安心な安らぎにあふれた街づくりを支援していきます。